

〔重点施策4〕 市民まちづくり活動の多様な連携を促進

まちづくり活動同士の連携により、まちづくりへの相乗効果を生み出すため、団体間をはじめ、個人と団体、企業と団体の交流、連携、協働を活発にするイベントやきっかけづくりを推進します。

＜成果指標＞連携を行っている活動団体の割合（平成19年度：62% ⇒ 平成25年度：70%）

（仮称） さっぽろまちづくりウィーク （市民自治推進室）	さっぽろ孤立死ゼロ 安心ネットワークモデル事業 （保健福祉部）	さぽーとほっと基金 登録団体連携促進 （市民自治推進室）
「まちづくりフェスタ」を開催し、前後 1 週間に集中的なイベント開催することにより、まちづくり活動団体の活動や交流の場をつくります。 	「さっぽろ孤立死ゼロ推進会議」を発足し、市民への普及啓発や孤立死の防止に向けたネットワークづくりを進めます。 さっぽろ 孤立死ゼロ推進会議 	さぽーとほっと基金に登録している団体のレベルアップやPR、寄附の募集活動などを連携して取り組みます。 

〔重点施策5〕 企業による社会的課題解決型事業の促進

企業や活動団体が、社会的課題に向き合い、双方の資源や強みを生かしながら、協働により、課題解決のための活動ができるような環境づくりを行います。

＜成果指標＞企業市民活動研究会参加企業による、新たな社会貢献活動の創出
（平成21年度：－ ⇒ 平成22年度：累計30件）

企業市民活動研究会 （市民自治推進室）	社会的課題解決推進事業 （市民自治推進室）	札幌・サンサンププロジェクト （環境都市推進部）
企業が集まり、社会貢献活動の進め方や連携事業などについて話し合い、具体的な実践につなげていく場とします。 	市民まちづくり活動団体の提案を受けて、少子高齢化、環境等さまざまな社会的課題に取り組みながら、新たな雇用を生み出します。 	市民、事業者、市の三者が協働して、市内に合わせて約1,000キロワットの太陽光発電設備の設置を進めます。 